

歯周病科

診療の特色

歯周病科では、歯周病により重度に破壊された歯周組織を回復させるため、**再生治療などの高度な歯周治療**を行っています。また、歯周基本治療や外科治療だけでなく、**MTMや最終補綴などの口腔機能回復治療**なども行っています。

当科は担当医制をとっており、担当医は咬合状態・歯列不正・ブラキシズムなどへの対応や生活習慣病などの全身疾患を考慮して、包括的な**一口腔単位の高度な治療**を実践しています。

当科は**日本歯周病学会認定の研修施設**です。認定医取得には3年以上の**研修施設での研修が必要**になります。当科で研修を行うことによって、**認定医の取得**ができ、その後に症例作成を同時並行で進めて**専門医取得を目指す**ことができます。

歯周病科コース



研修の特色

研修医の先生には、上級医との診療の他、数名の患者さんを担当し、研修修了時に1症例発表していただいています。これらの診療を通じて、歯周基本治療だけでなく、**臨床での遭遇頻度の高い一通りの治療の技術を学ぶことができます。**さらに、**歯周病の専門治療の第一歩として、リグロスなどを用いた歯周組織再生療法やレーザーを応用した症例にも参加していただきます。**

また、外来での診療だけでは学ぶことが難しい**歯周外科治療(歯周組織再生療法・歯周形成手術)**も**ブタ下顎骨を用いて研修していただきます。**さらに、**抜去歯を用いたSRP、歯内治療、支台歯形成など、シミュレーション実習室での研修も行っています。**



座学、症例
検討などの
基礎学習

相互実習、歯周外科実習、
シミュレーション実習などの
基盤研修



一口腔単位の治療の実践
(症例を担当し、まとめる)

